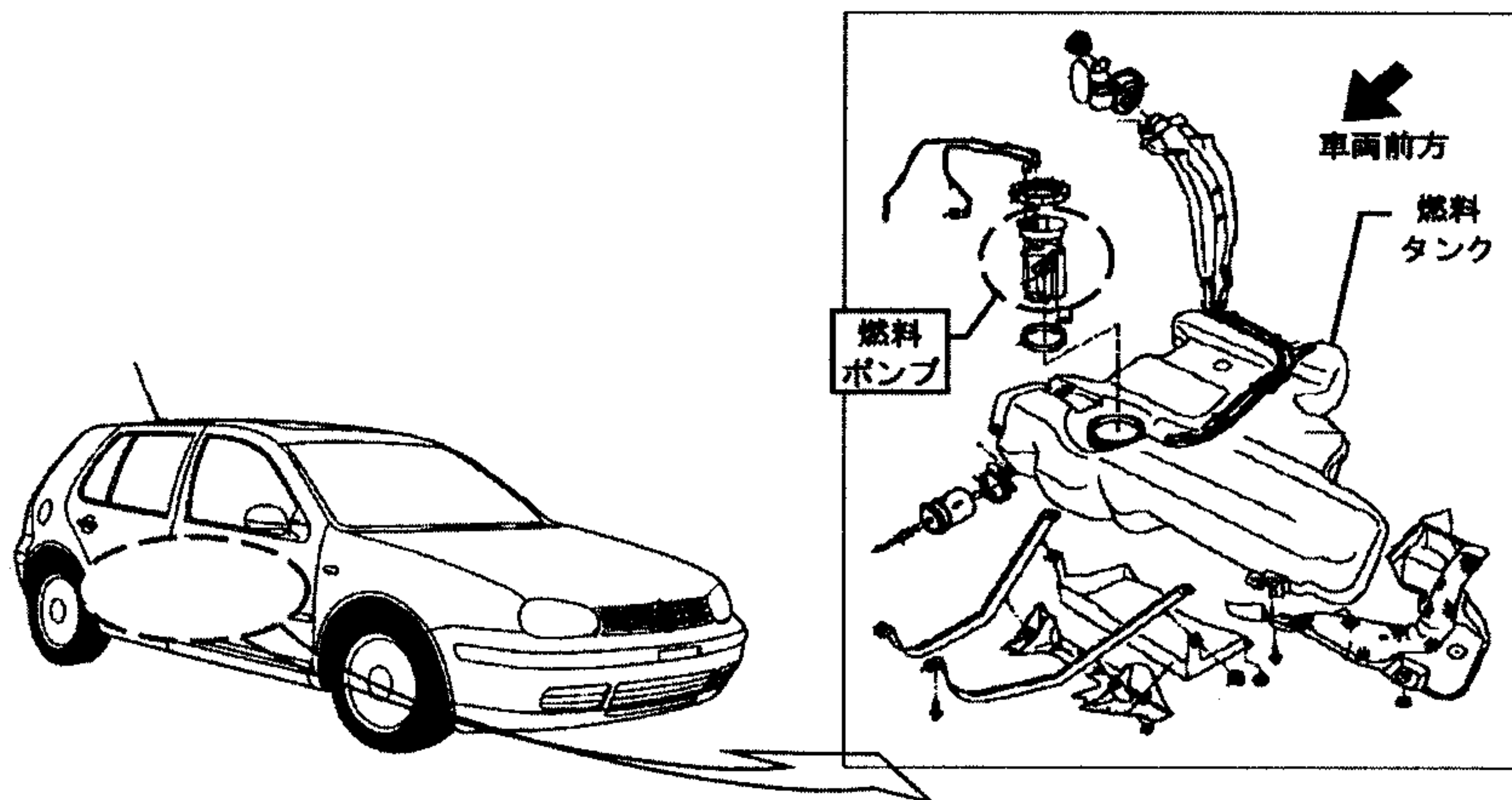


改善箇所説明図



不具合発生箇所

生産工場での燃料ホース検査工程において、燃料ポンプの樹脂パイプ部に不適切な力をかけて検査していたため、当該パイプ部に微細な亀裂が発生しているものがある。そのため、そのまま使用を続けると、当該パイプが破損し、燃料が漏れるおそれがある。

改善内容

全車両、燃料ポンプを新品と交換する。

識別：キャンペーンステッカーに「20K6、日付（西暦・月・日の順）、ワークショップスタンプ」を記入し、スペアタイヤ収納部左側面に張付ける。

